



う え の き た し ょ う

# 上野北小だより

だい ご う 第3号 2026(R8).5.26

はっごうしゃ こうちよう 発行者 校長 谷本 友子

## にしやまたなだ たう たいけん 西山棚田で田植え体験

5年生は、西山地区にある棚田で、田植え体験をしました。はじめに、地域の方からこの棚田がある場所は、1953年(昭和28年)に大きな災害があり、山津波によって田んぼや家が埋まり、尊い命が失われたことや、そこから地域の方々が努力し、復興されてきたことを教えていただきました。また、お米ができるまでには、田起こしや苗づくり、水の管理などたくさんの作業があることも知りました。

子どもたちは、地域の方や市長さんと一緒に泥田に入り、教えてもらった通りに苗を植えていきました。「裸足で入るの?」「できるかな?」と不安そうだった子どもたちも、やり方が分かると、友だちと一緒にとても楽しそうに田植えをしていました。メダカやザリガニなど、多くの生き物もいただき、今年生教室で大切に育てています。次回は、稲刈りでお世話になります。



この写真は HP では  
公開しません

この写真は HP では  
公開しません

## としょかん 図書館たんけん

1年生が学校たんけんをしています。この日は、図書館をたんけんしました。学校司書から図書館の使い方や本の取り扱い方などを教えてもらった後、読み聞かせをしてもらいました。子どもたちは楽しそうに絵本の世界に引き込まれていました。伊賀市では保育所・幼稚園から円滑な接続ができるように「スタートカリキュラム」を作成し、新しい学校生活にスムーズに適応できるよう取り組んでいます。保育園や幼稚園で行っていた「絵本の読み聞かせ」を小学校でも続けていき、「読書が好き」と言える児童70%以上を目指します(裏面マニフェストをご覧ください)。ご家庭でも休みの日に図書館に出かけたり、一緒に本を読んだりする機会を作ってください。

この写真は HP では  
公開しません

この写真は HP では  
公開しません

【学校教育目標】 「本当の楽しさ」を追い求める子の育成

【めやす子ども像】に向けた具体的な取組

【学力：わかる喜びを見出す子】

- ◎主体的に考えを表出できる「5W+1H」での課題明示
- ◎授業と思考の流れが生まれる授業の「最初の10分」づくり
- ◎発声を軸にした基礎学力の定着を図る「ゴールデンタイム」
- ◎主体的な家庭学習と読書推進に向けた「しかけ」づくり

【人権：つながりを醸し出す子】

- ◎成長の楽しさと喜びをわかち合える学級づくり
- ◎自分と重ね、自分に指が向く「であい学習」
- ◎「もの・こと・ひと」に思いを馳せた豊かなつながり

【キャリア：しなやかに歩み出す子】

- ◎自発的なあいさつが誰にでもできる自尊感情の高まり
- ◎夢が膨らむ意図的な地元企業や大学等での校外学習
- ◎社会貢献に根ざした清掃活動や環境整備

【学力目標数値】

- ◇授業がわかりやすい→90%以上
- ◇考えを発表している→80%以上
- ◇10分×学年の家庭学習→80%以上
- ◇読書が好き→70%以上
- ◆基礎学力の定着→90%以上

【人権目標数値】

- ◇学校が楽しい→90%以上
- ◇自分をわかってくれる人がいる→80%以上
- ◇相手の気持ちを考え行動している→90%以上
- ◇話しやすい雰囲気がある→85%以上
- ◇学んだことを家の人に伝えている→70%以上
- ◆人権意識を育てている→90%以上

【キャリア目標数値】

- ◇進んで挨拶している→85%以上
- ◇学校行事等が楽しい→90%以上
- ◇目標に向けて頑張っている→90%以上
- ◇早寝・早起き・朝ご飯ができる→80%以上

PLAN

DO

CHECK

ACT

【子どもの成長をわかち合える学校づくり】

家庭や地域に積極的な発信

- ◆HP等で学校の様子がわかる→85%以上
- ◆保護者、学校運営協議会の意見の取り入れ→85%以上

【活気あふれる学校づくり】

過重労働削減で活力を！ 「みんなでフォロー 笑顔でカバー」

- ◇一人あたり月平均時間外労働→30h以下
- ◇月45hを超える時間外労働者→0人
- ◇放課後開催60分以内の会議→60%以上
- ◇年360hを超える時間外労働者数→0人
- ◇一人あたり年間休暇取得日数→15日以上
- ◇19時までに退校した月あたり日数→20日

【土壌づくり】